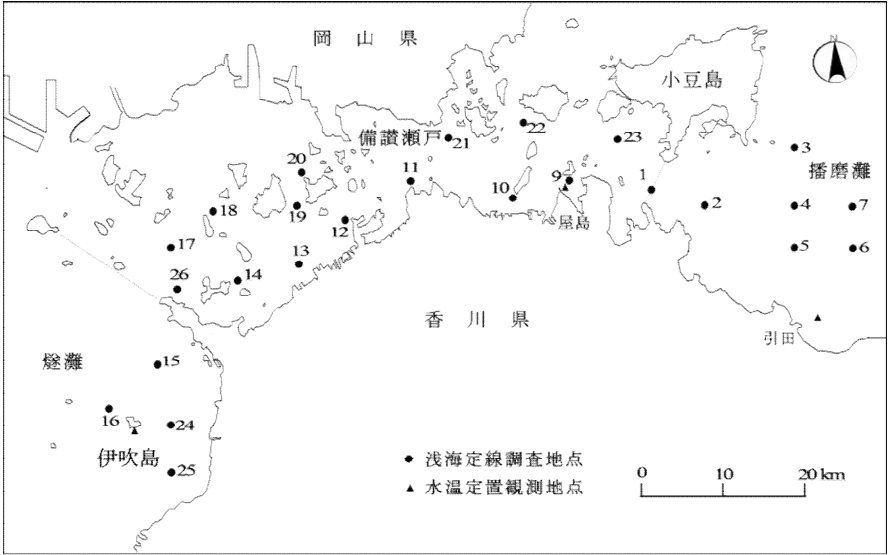


香川県漁海況情報 令和7年3月（R6-12号）

香川県水産試験場

1. 海況

1) 観測地点



2) 浅海定線調査

(1) 調査日

令和7年3月4日（備讃瀬戸，燧灘），3月5日（播磨灘）

(2) 水質概況

平年と比較すると，水温は「かなり低め」から「やや低め」，塩分は「やや低め」から「平年並み」，透明度は「平年並み」，溶存酸素は「平年並み」から「やや高め」であった。

3月

		水 温 (°C)			塩 分 (PSU)			透明度 (m)	溶存酸素 (ml/l)		
		表層	10m層	底層	表層	10m層	底層		表層	底層	
播磨灘	地点1の結果	8.3	8.3	8.3	32.4	32.4	32.4	8.4	6.62	6.58	
	平年値	9.1	9.0	9.0	32.6	32.6	32.7	9.8	6.46	6.31	
	平年偏差	-0.8	-0.7	-0.7	-0.2	-0.2	-0.3	-1.4	0.16	0.28	
	標準偏差(σ)	0.7	0.7	0.8	0.6	0.6	0.6	3.1	0.38	0.54	
	状 況	やや低め	やや低め	やや低め	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	
備讃瀬戸	14地点平均値	8.4	8.4	8.4	32.5	32.4	32.5	5.8	6.75	6.75	
	平年値	9.4	9.3	9.3	32.8	32.8	32.8	6.8	6.36	6.37	
	平年偏差	-0.9	-0.9	-0.9	-0.4	-0.4	-0.4	-1.0	0.39	0.38	
	標準偏差(σ)	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	2.0	0.35	0.34	
	状 況	かなり低め	かなり低め	かなり低め	やや低め	やや低め	やや低め	平年並み	やや高め	やや高め	
燧灘	4地点平均値	8.9	8.9	9.1	32.6	32.6	32.7	9.4	6.76	6.74	
	平年値	10.0	9.8	9.8	33.0	33.1	33.1	9.1	6.48	6.18	
	平年偏差	-1.1	-0.9	-0.8	-0.3	-0.5	-0.4	0.2	0.28	0.56	
	標準偏差(σ)	0.6	0.6	0.6	0.5	0.5	0.4	3.2	0.40	0.68	
	状 況	かなり低め	かなり低め	やや低め	やや低め	やや低め	やや低め	平年並み	やや高め	やや高め	

※播磨灘は地点1の数値であるが，平年値・平年偏差等は7地点の平均から算出

平年偏差＝平均値－平年値

平年値の算出期間

平成3年（1991）1月～令和2年（2020）12月

水温は，毎月1日の値に補正。

平年並み $0\sigma \leq \text{平年偏差} < 0.6\sigma$ （σ：標準偏差）
やや高め（やや低め） $0.6\sigma \leq \text{平年偏差} < 1.3\sigma$
かなり高め（かなり低め） $1.3\sigma \leq \text{平年偏差} < 2.0\sigma$
著しく高め（著しく低め） $2.0\sigma \leq \text{平年偏差}$

3) 定置観測（水温）

播磨灘（引田）：12月から3月にかけて「かなり低め」から「平年並み」で推移した。

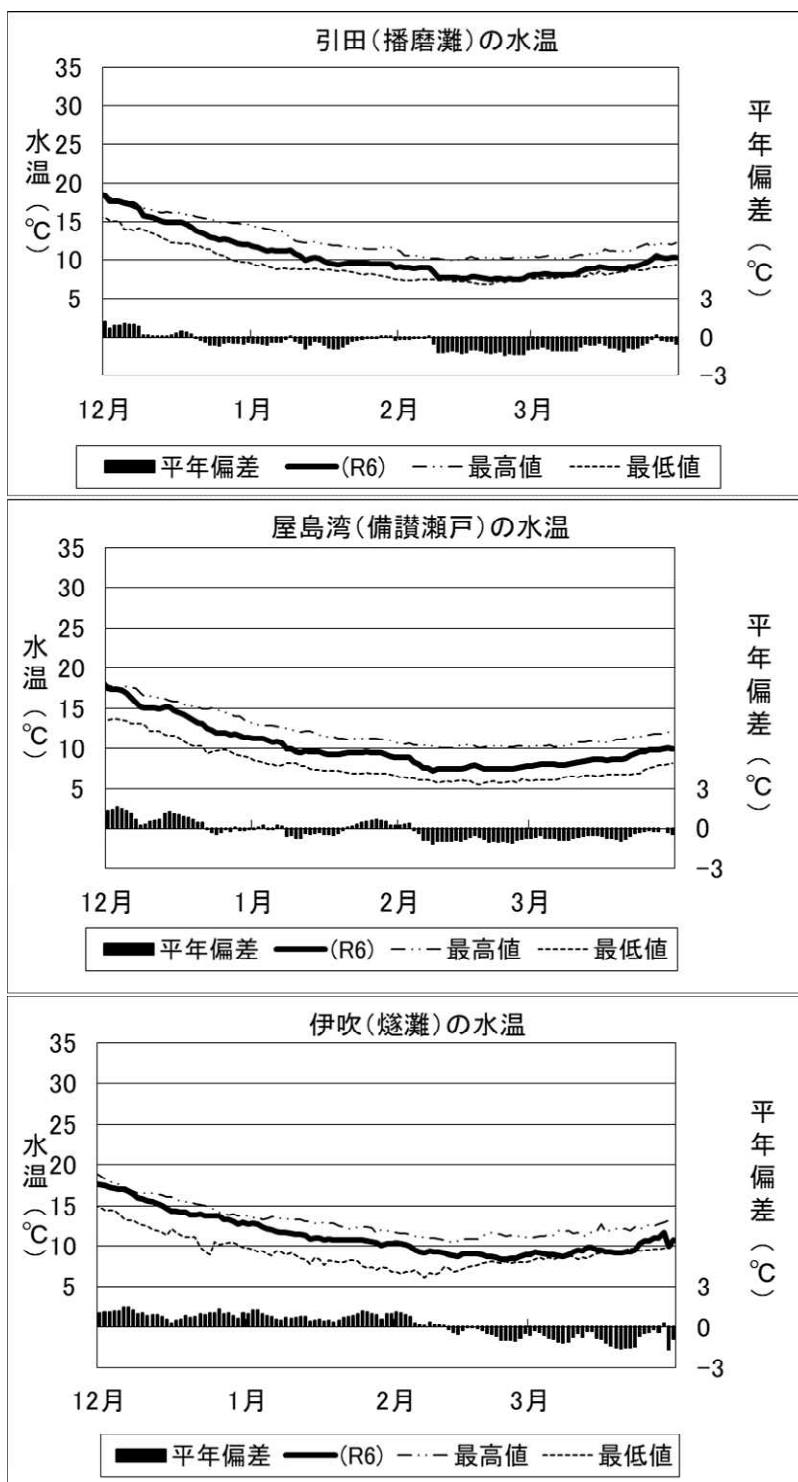
備讃瀬戸（屋島）：12月から1月にかけて「平年並み」から「やや高め」で推移した。2月から3月にかけては「やや低め」から「平年並み」で推移した。

燧灘（伊吹）：12月から3月にかけて「かなり低め」から「平年並み」で推移した。

※燧灘の水温は、平成31年4月1日から伊吹島地先で測定しているが、それ以前は大浜地先で測定していたことから、平年値の算出には両地先におけるデータを使用している。

平年値の算出期間 引田及び伊吹：平成元（1989）～令和5（2023）年

屋島：昭和50（1975）～令和5（2023）年



4) 赤潮 (3月1日～3月31日)

播磨灘：なし
備讃瀬戸：ヤコウチュウ赤潮が全域で発生
燧灘：なし

5) 卵稚仔

調査日：令和7年3月4日（備讃瀬戸，燧灘），3月5日（播磨灘）
出現量（個・尾／曳網）※播磨灘の平年値は7地点の平均

		カタクチイワシ		マイワシ		その他の魚類	
		卵	稚仔	卵	稚仔	卵	稚仔
播磨灘	平均値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25
	平年値	0.00	0.00	0.00	0.00		
	対平年(%)	－	－	－	－		
備讃瀬戸	平均値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	平年値	0.00	0.00	0.00	0.00		
	対平年(%)	－	－	－	0.00		
燧灘	平均値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14
	平年値	0.00	0.00	0.00	0.02		
	対平年(%)	－	－	－	0.00		
総平均	平均値	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10
	平年値	0.00	0.00	0.00	0.00		
	対平年(%)	－	－	－	0.00		

－：平年値が0の場合を示す。（その他の魚類については平年値がない。）

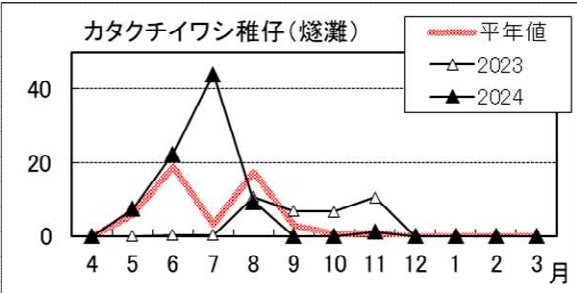
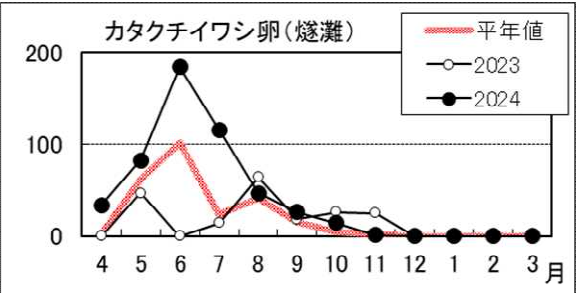
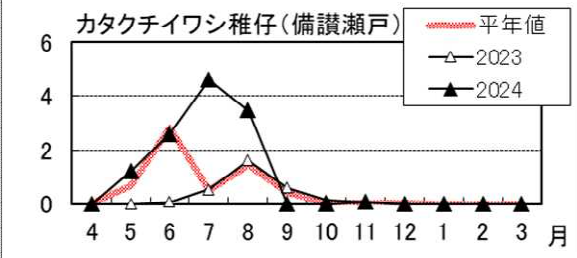
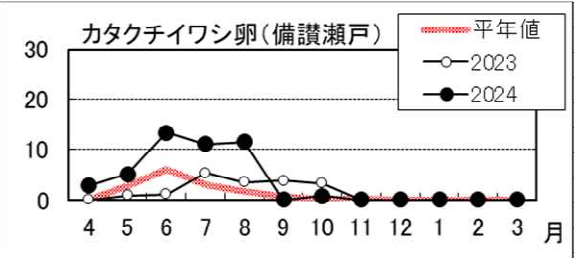
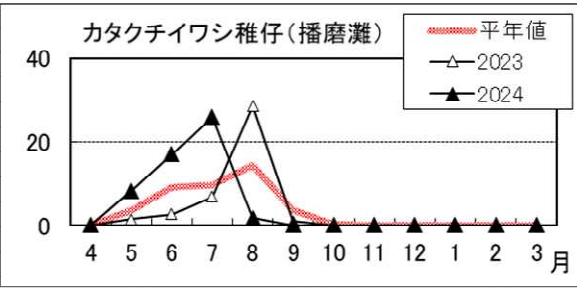
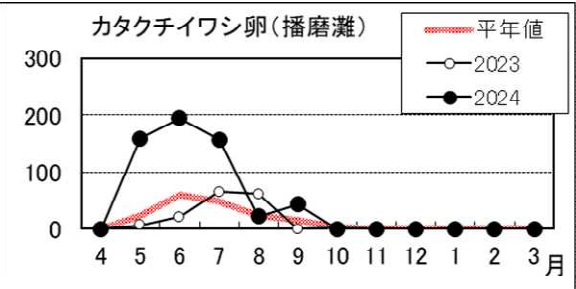
平年値の算出期間

カタクチイワシ：昭和55（1980）年度～令和5（2023）年度

マイワシ：平成6（1994）年度～令和5（2023）年度

＊マイワシの卵・稚仔は，平成14年度以降，確認されていない。

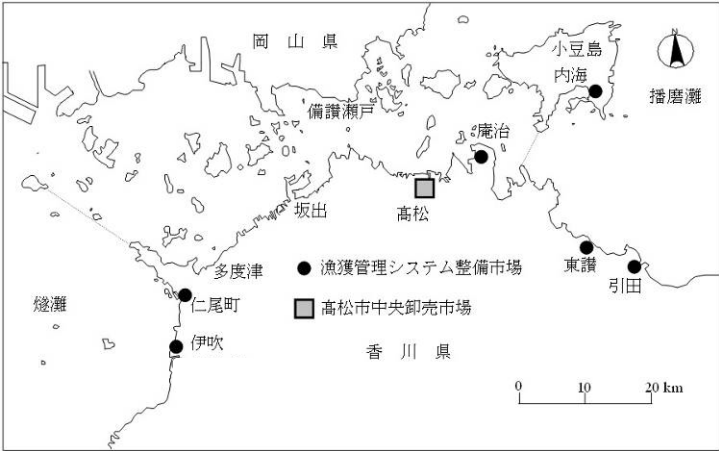
＊イカナゴの卵は，沈性弱粘着卵のため，プランクトンネットではほとんど採集されない。



2. 漁況

1) 主要魚種の漁獲動向

次の地図に示す市場から収集した情報に基づいて漁獲動向を整理した。



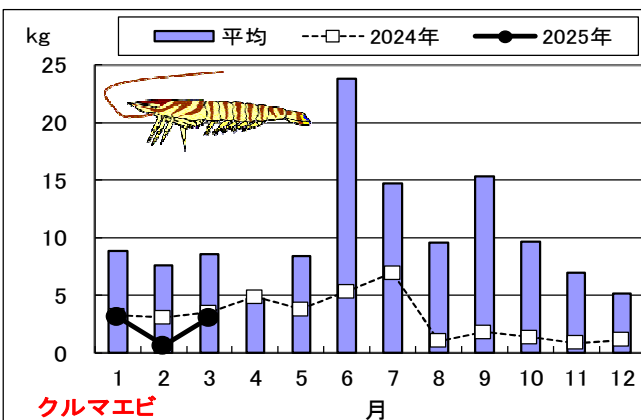
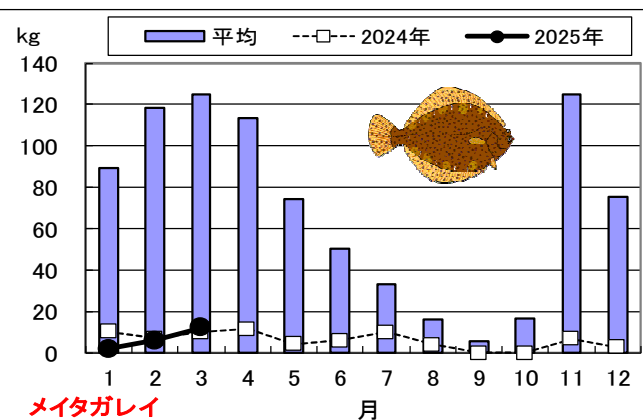
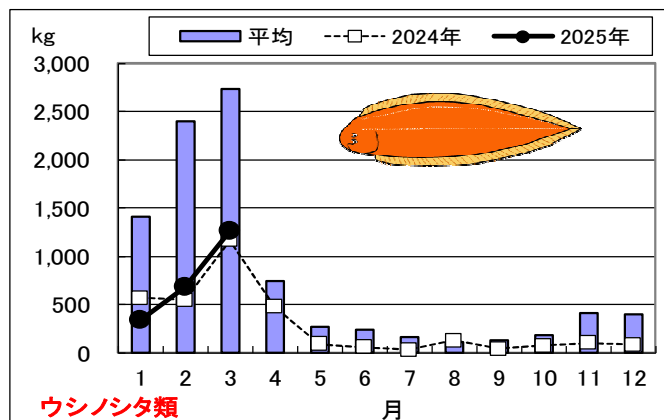
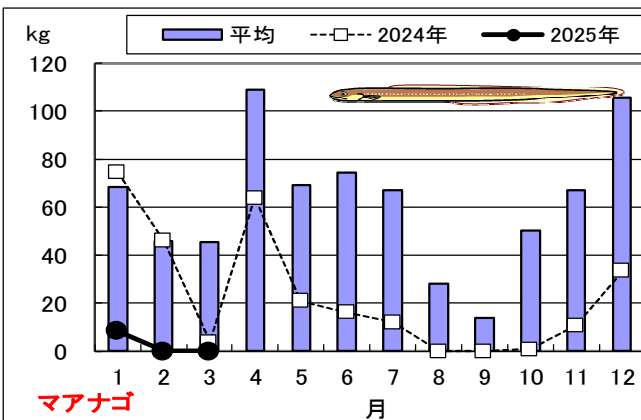
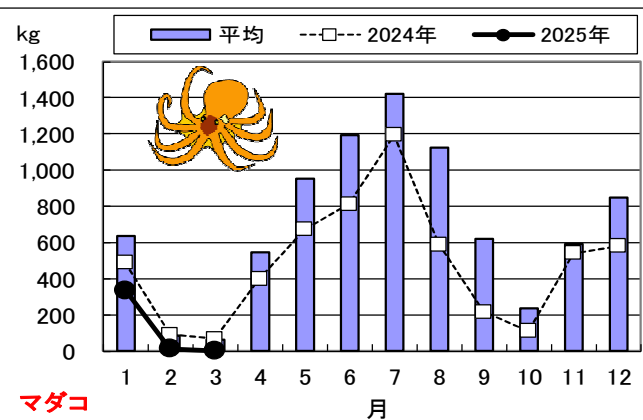
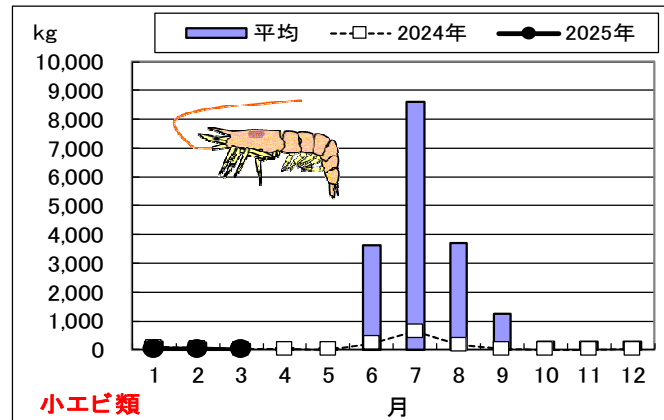
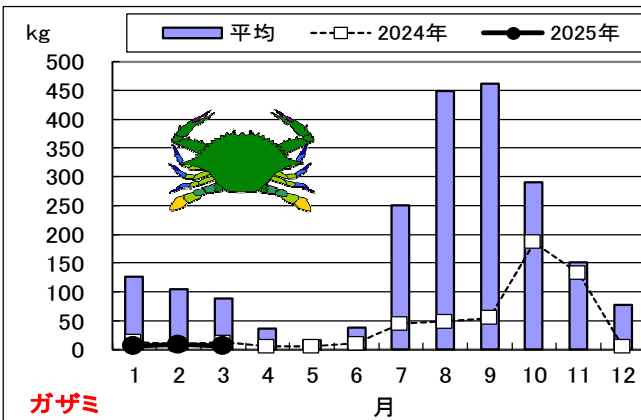
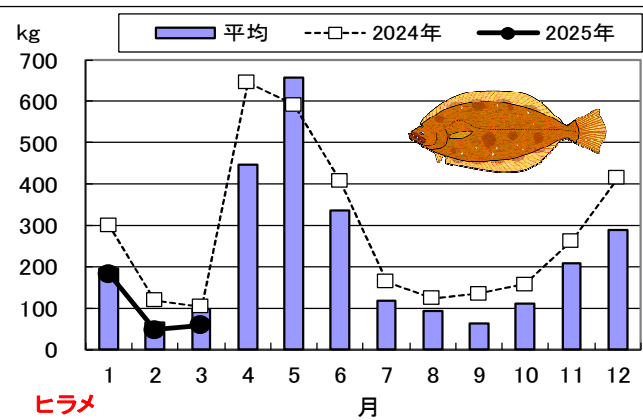
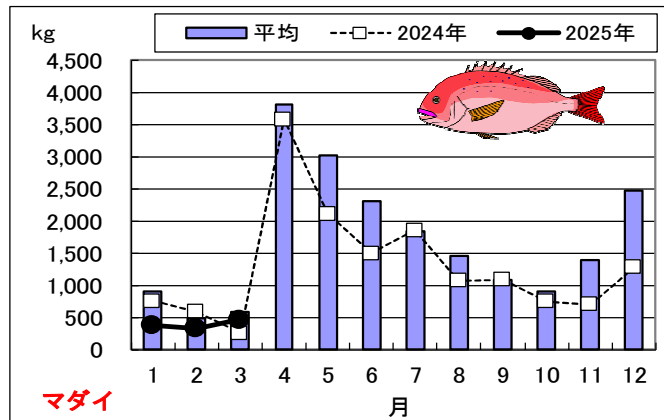
過去 10 ヶ年平均値と比較した海域別魚種別漁獲動向

令和7年3月 の漁獲動向	播磨灘 (引田+東讃+内海)	備讃瀬戸 (庵治)	燧灘 (仁尾町+伊吹)
マダイ 			
ヒラメ 			
ガザミ 			
小エビ類 			
マダコ 			
マアナゴ 			
ウシノシタ 類 			
メイタガレイ 			
クルマエビ 			

過去10ヶ年 平均値比	≥ 200%	200% > ≥ 160%	160% > ≥ 120%	120% > ≥ 80%	80% > ≥ 40%	40% > ≥ 0%
判 定	著しく 多い	かなり 多い	多い	平年並み	少ない	かなり 少ない
表 示						

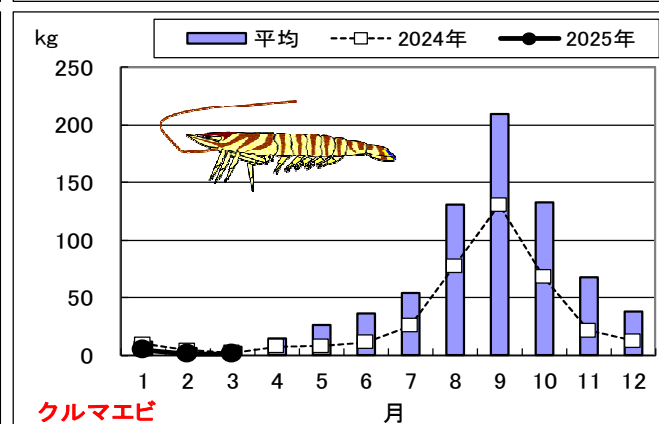
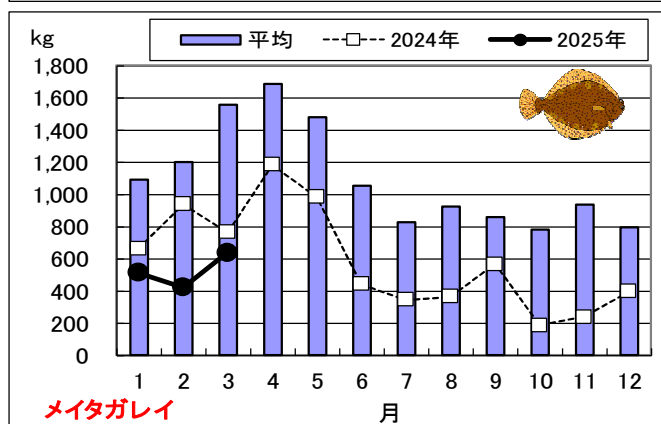
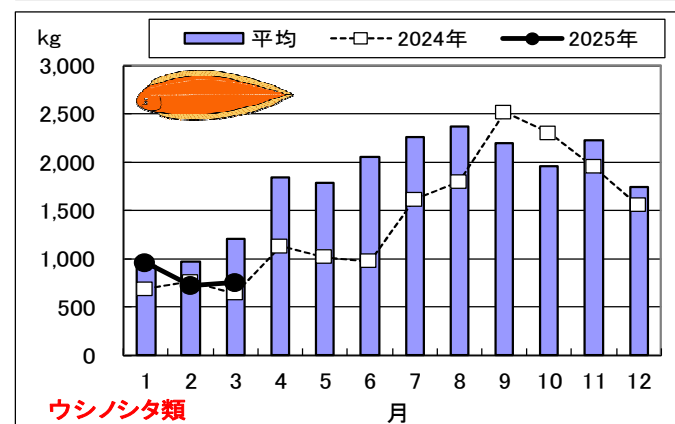
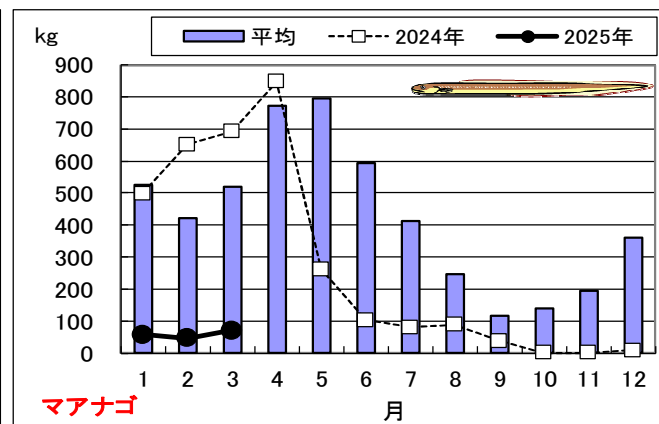
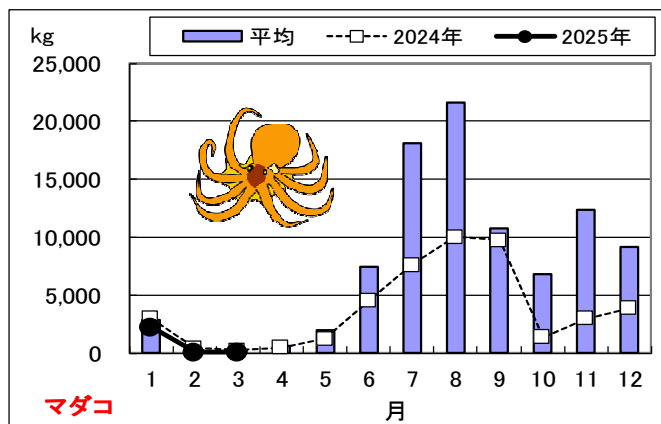
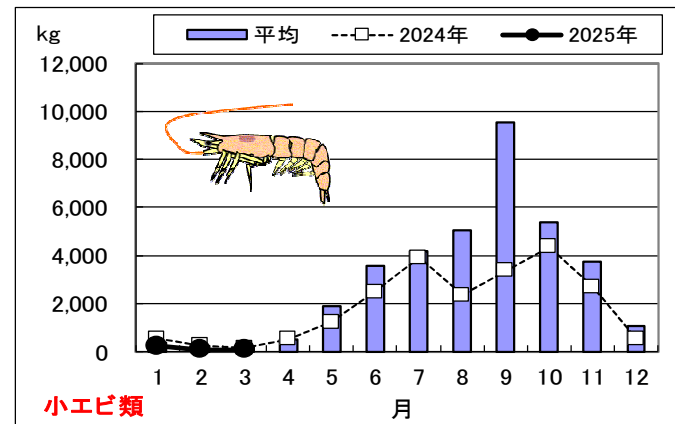
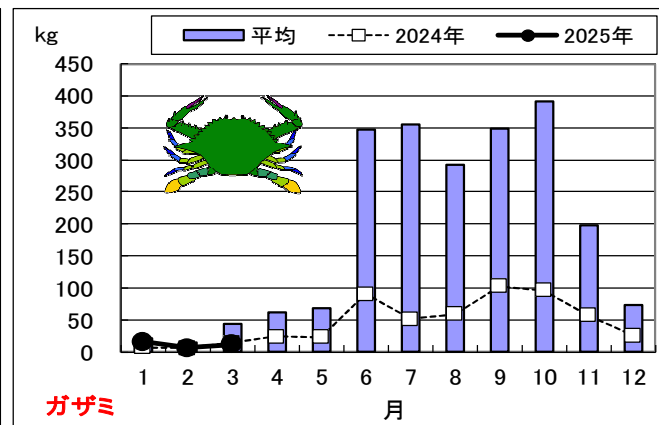
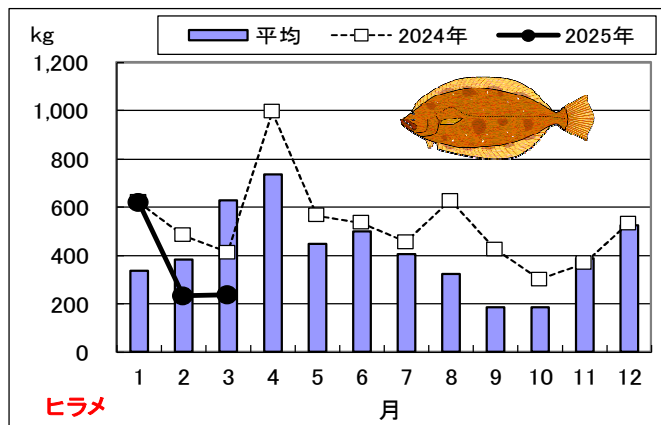
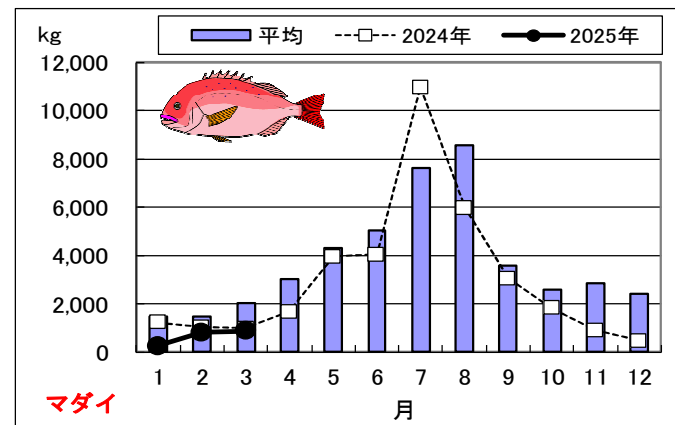
播磨灘（引田+東讃+内海） T A Cシステムデータより

平均値は、2015年から2024年の10年間の平均。



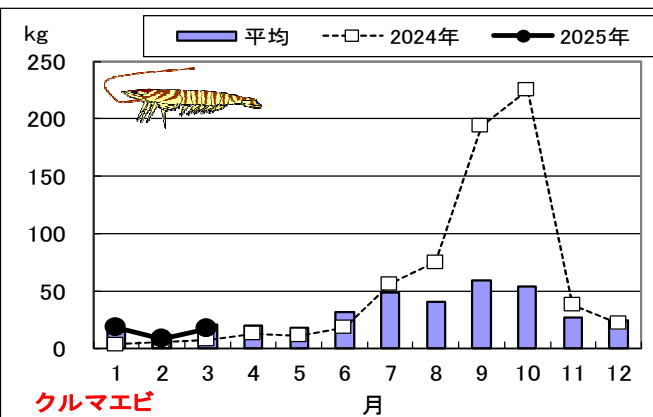
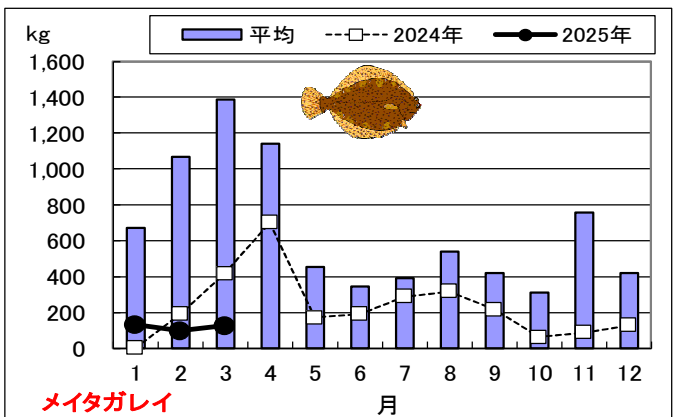
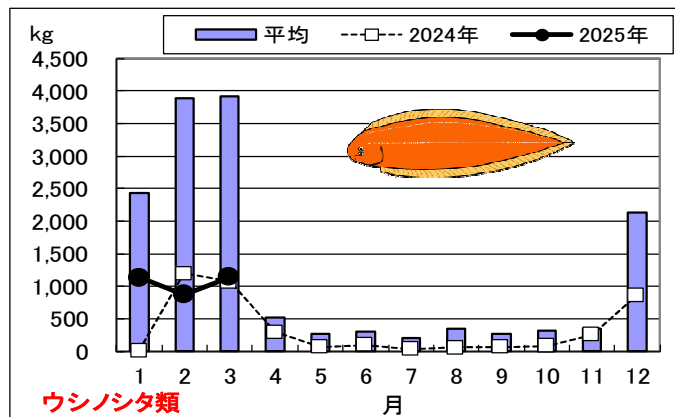
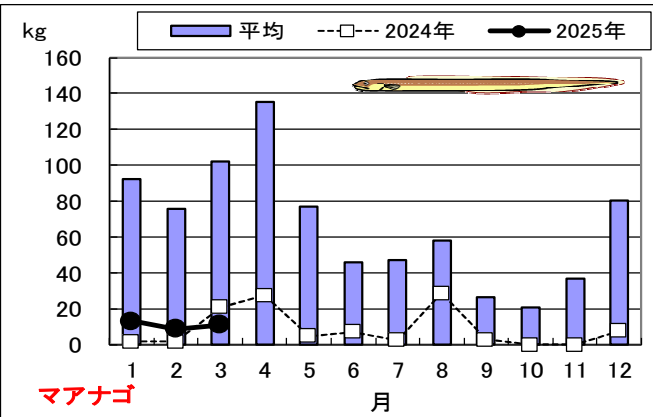
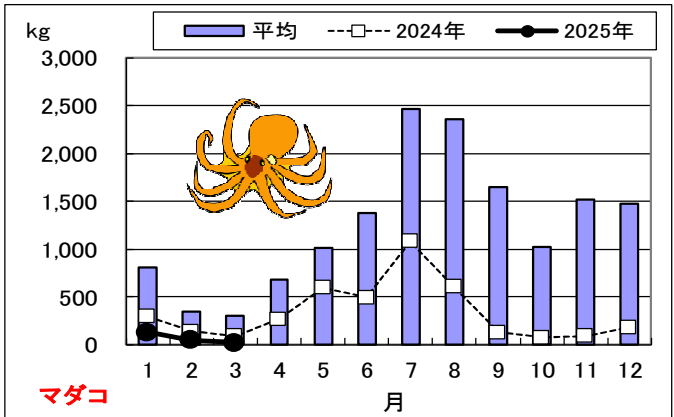
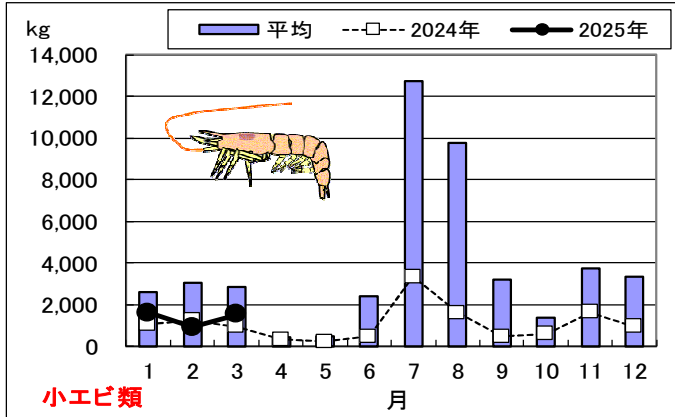
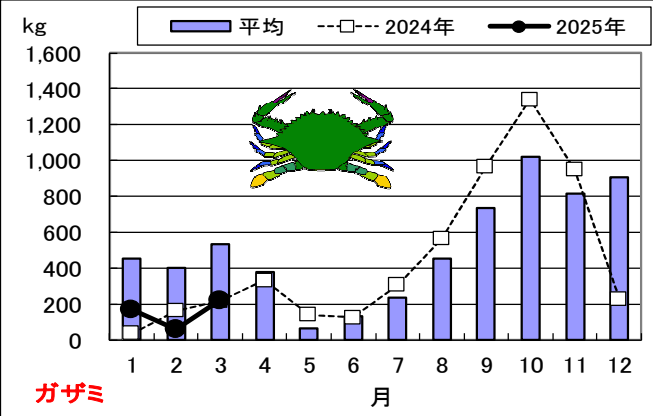
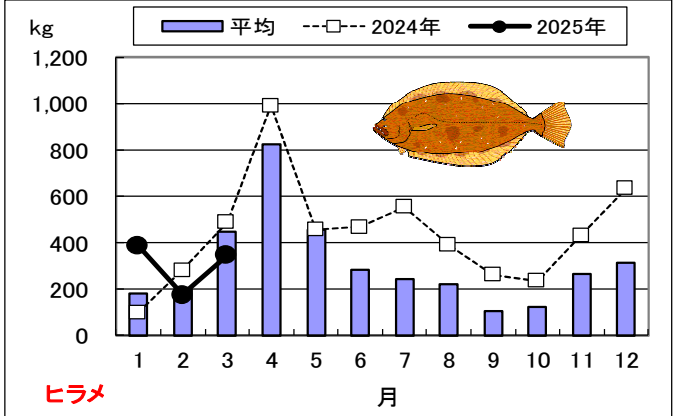
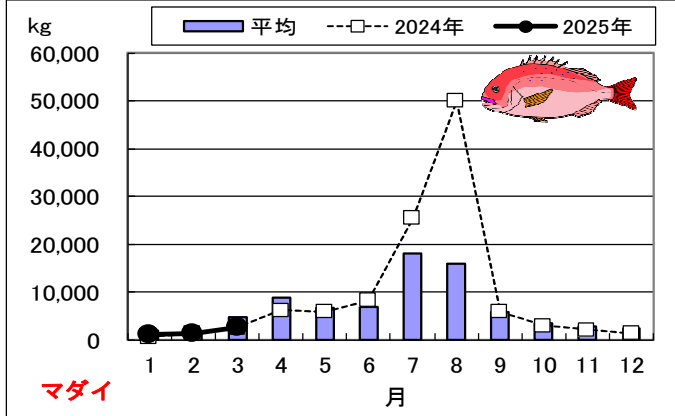
備讃瀬戸（庵治） TACシステムデータより

平均値は、2015年から2024年の10年間の平均。



燧灘（三豊市+伊吹） T A Cシステムデータより

平均値は、2015年から2024年の10年間の平均。



高松市中央卸売市場（県内産鮮魚：東讃・小豆・中讃・三豊地区からも入荷あり） 高松市HPより

平均値は、2015年から2024年の10年間の平均。

